



クローズアップ CLOSE UP

赤城ヒルをARで体験

10月17日・18日に赤城山ARヒルクライムの体験イベントを開催。画面に県道前橋赤城線の映像を映しながら、専用アプリとローラー台を取り付けた自転車をこぎました。コースの勾配と連動してペダルに負荷が掛かるため、汗をかいて上着を脱ぐ参加者も。レース本番は31日(土)、オンラインで開催します。



レース本番の関連イベントなど詳しくはこちらから



駅ならではの催し開催

JR前橋駅周辺の活性化のため、10月10日にまえきフェスを開催。蒸気機関車の石炭作業の疑似体験やブース展示などで、訪れた人は駅員との交流を楽しみました。また、まえばし物産まつりも同時に開催。市内のさまざまな名産品を目当てに、各方面から老若男女が訪れました。



ころとんおめでとう!

10月10日、「ころとんのお誕生日会」を本市公式YouTubeチャンネルで開催しました。会場には県内のキャラクターが駆け付け、踊りなどを披露。視聴する全国のファンやころとんアンバサダーに、誕生日を盛大に祝ってもらいました。



お誕生日の様子はこちらから



制度について

住所 敷島町2-1-6
(水道資料館は休館中)

敷島浄水場の水道資料館と配水塔は、ともに昭和4年に建てられました。水道資料館は、浄水場の旧管理事務所を改修し、平成元年に資料館として開館。昭和初期の雰囲気を生かした洋風建築になっています。配水塔は、鉄筋コンクリートの基礎に8本の柱を立て、銅板に覆われた水槽を支える



水道局公式キャラクターのタンク君



市民とともに歩み続ける敷島浄水場

CITY WATCHING



棒高跳びで国内6位
柳川 美空さん・14歳
南橋中3年

さらなる高みを目指して

10月1日、新潟市で開催された日本陸上競技選手権大会。柳川さんは女子棒高跳びで3位90を飛び、6位に入賞した。「大会の2週間前、軽い捻挫をして不安でした。でも当日までには治って、いい記録が出て良かったです。大人に交じっての大会だったので、とても緊張しました」
小4から6年続けている棒高跳び。吉岡町にあるクラブの屋内施設などで毎週5日間、練習に取り組んでいる。「私の強みは飛ぶ前の助走です。部活動で100mもやっついて、短距離走には自信があります。飛んだ後の空中での技術はまだなので、その練習を頑張っています。また、どの競技もメンタルが大事です。前向きに、プラス思考を心掛けています」
競技へのモチベーションを支えるのは両親だと言う。「小学生の頃、父のレスリングの練習に参加していました。スポーツへの姿勢や、その頃に付いた筋力が今の競技に生きています。母には栄養面で協力してもらっていて、励みになっています」
中3で受験を控えている柳川さん。進学後も好記録を出したいと意気込んでいる。「これからもっと良い結果を残して、両親やコーチに恩返しをしていきたいです」



探訪! まえばしの風景

前橋市景観資産登録制度

Vol.4 敷島浄水場

国土都市計画課
☎027-898-6974